

1. 事業の位置付け

事務事業名	エコ・ミュージアム推進事業		
事業担当	社会教育部 社会教育課 文化財保護担当		
予算科目	01-100501-060000	事業種類	○ ハード      ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	01	1 地域の特性や景観を活かしたまちづくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： 東海大学、地域住民等】		
目的・目標		事業の概要	
地域市民の手により自然環境、歴史、文化遺産を保存、再生、修復、保護し、展示や伝承することで、地域の風土を守り、育てる意識が高まり、地域市民が地域に誇りをもち、地域全体が活性化し、住みやすいコミュニティが形成されています。		金目地区の自然環境、歴史、文化遺産を再認識し、保存・展示・活用するため、地域の人々と様々な方策を検討します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	推進委員会開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			12	13	14			
	実績			12					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	登録会員数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			60	65	70			
	実績			60					
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
平成19年6月に「エコ・ミュージアム 金目まるごと博物館推進委員会」を市民と協働で設立した。また、将来の事業展開の足がかりとするため、年間を通して様々な分野で各世代を対象としたイベントを実施した。これらにより金目地区の自然環境、歴史、文化遺産を再認識し、保存・展示・活用することができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	地域の歴史、文化遺産などの特性を活かした、地域住民による初めての「エコミュージアムによる協働のまちづくり」であり、市、地域住民ともに取り組むべき価値が非常に高い事業である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	地域住民が、金目地域に誇りと愛着をもち、その魅力を広域的に発信する活動を通じて、新たな地域間コミュニティの形成や観光的・経済的な効果の増大のみならず、住みやすいまちづくりにもつながり有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	今後の事業展開によっては、様々な可能性を含んでいる。例えば、文化遺跡の管理や街並みの整備、花畑の維持・管理等を所有者や任意のボランティア等に依頼するなどである。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	事業のスタートから間もないため、事業手法やコスト削減などにおいて、まだ検討の余地が残されている。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		事業の趣旨を念頭に置きながら、今後の基本計画・実施計画の策定を進めることが求められる。		

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				推進委員会、作業部会による検討	基本計画の策定	実施計画の策定		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,000	1,000	2,000	0	0
事業費 (A)		0	0	1,000	1,000	2,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	100.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.80	0.80	0.80	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	8,428	8,428	8,428	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	9,428	9,428	10,428	0	0

## 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<b>&lt;判断理由&gt;</b> 平成21年度は、当該事業を本格的実施へと導き、地域住民の手による運営の足がかりを築くための重要な年である。賛助会費(会費・協賛金等)の取得方法が見出されるまでの間、行政からの金銭面での支援が必要とされる。	
平成21年度取組方針	
平成20年度に策定する「基本計画」の内容に基づき、各事業を短期・中期・長期別にカテゴリー分けを行い、実施計画を策定する。	
課長コメント	地域の住民による推進委員会が組織化され、事業の実施も始まっている。今後は各部会との連絡調整を密にし、推進委員会としての計画立案による事業展開を図る。特に、事業実施に向けてのPR活動が重要である。